



春議発第136号  
令和4年5月20日

春日部市長 岩谷 一弘 様

春日部市議会議長 鬼丸 裕史



### 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に関する要望について

国においては、長引くコロナ禍において地方公共団体が、原油価格や電気・ガス料金を含む物価の高騰の影響を受けた生活者や事業者の負担の軽減を実施できるよう、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について「コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分」の創設が示されたところです。

本市においても、新規陽性者数の高い状態が続いており、さらには原油高・物価高騰等により、市民生活に大きな影響が及んでいます。

このような状況の中、執行部におかれましては、このたびの臨時交付金を有効に活用し、下記の事項について、積極的に取り組まれることを要望いたします。

### 記

#### 1 生活者支援に関する事業について

- ・地域経済の活性化と生活支援を目的とした、プレミアム率をアップあるいは発行額を上乗せしたプレミアム商品券（タクシー利用可）等の発行
- ・栄養バランスや量を保った給食を提供できるように、物価高騰に伴う学校給食費に対する保護者負担の軽減
- ・物価高騰による負担軽減を図るため、ひとり親家庭をはじめとした子育て世帯や生活困窮者に対する市独自の支援

#### 2 事業者支援に関する事業について

- ・原油価格・物価高騰による燃料費や仕入れ価格高騰の負担軽減に資する経営支援
- ・飲食業、理・美容業、クリーニング業などの事業者に対するビジネスサポート応援給付金などの事業継続支援